

**2013 年度(第14回)北海道ブロック現場実習実践研究セミナー
(実習指導者フォローアップ研修)のご案内**

社会福祉士制度改革が施行され5年以上が経過しようとしています。その間、「相談援助実習」において「高い実践力を保持する社会福祉士養成」の観点から、実習指導に関わる「養成校教員」「実習指導者」らには、資格要件の厳格化が行われました。さらに、「実習前評価システム」(OSCE・CBT等の施行)の導入により、実習に向かう実習生に対しても、ミニマムスタンダードの実践力が求められることとなります。

このような制度の中核は、「利用者の最善の利益」を実現することを視野に置き、実習生に一定の実践力を身に着けさせることを目標にしています。知識の側面については国家試験により担保されますが、技能面における評価の中核は「相談援助実習」が重要な側面を担っています。

一方、実習生は制度的に指定されている様々な領域の施設・機関に参入することとなります。「ジェネラリストソーシャルワーカー養成」を標榜する社会福祉士実習において、各施設・機関が極端な独自性を発揮することは、制度的指向と対立することとなります。その為にも、「実習指導の標準化」に向けて舵を取ることが重要となります。

本セミナーにおいては『実習指導者・養成校教員・学生の3者関係を基盤とした実践的スーパービジョン(SV)能力を身につける』ことを目標に展開します。制度的には「実習担当教員は、少なくとも週1回以上の巡回指導を行うこと。ただし、これにより難しい場合については、実習期間中に、少なくとも1回以上の巡回指導を行うこと前提に、実習施設との十分な連携の下、実習期間中に学生が養成施設等において学習する日を設け、指導を行うことも差し支えないこととする。」と規定されています。SVは、巡回における3者によるSVを基本としつつ、養成校での教員と実習生の2者によるSVを組み合わせることが可能となります。

北海道ブロックにおいては、実習指導者と実習生間におけるSVを対象とした研修を実施してきましたが、3者関係によるSVについて十分に研修を実施していなかった経過があります。本セミナーでは、3者関係によるSVが実施される巡回指導を主な対象としつつ、巡回・帰校日によるSVの目的を整理し、実習関係3者による実践報告を行います。その後、巡回SVモデルを実演したのち、各グループによるセッションを行い、3者関係を基盤とした実践的SV能力を参加者に身につけて頂きたいと考えています。

社会福祉士にとって後継者養成は使命であると同時に、自らの資質向上にも資するものと考えます。より良い実習指導の研鑽の機会として、実習指導者同士のネットワークづくりの場として、多数のご参加をお待ちしております。学生、実習現場、養成教育機関、北海道社会福祉士会が一体となって、社会の期待に応えられる社会福祉士の養成に貢献できることを願っています。

【主 催】 (社)北海道社会福祉士会

【日 時】 2013年7月27日(土) 10:00(9:30受付)~17:00

【会 場】 札幌エルプラザ 4階 大研修室(札幌市北区北8条西3丁目)

【対 象】 社会福祉士実習指導者講習会を修了認定された方及び、相談援助実習を指導担当されている方及び今後予定されている方

【参加定員】 50名

【参加費】 会員:5500円 非会員6500円

【締め切り】 2013年7月12日(金)

【申 込】 申込書に必要事項を記載しファックスにてお申込ください。

研修プログラム

2013年7月27日(土)

9:30~10:00	受付
10:00~10:10	開会の挨拶 … (社)北海道社会福祉士会会長 高橋 修一
10:10~12:10	<p>巡回指導の実践報告</p> <p>①社養協北海道ブロック「相談援助実習における教員の巡回・学校での指導マニュアル」の説明：越石 全氏（札幌医学技術福祉歯科専門学校）</p> <p>②養成校の立場から：巻 康弘氏（北海道医療大学）</p> <p>③実習指導者の立場から：久慈 隆之氏（介護老人保健施設あつべつ）</p> <p>④学生の立場から：嵯峨 麻衣子さん（札幌医学技術福祉歯科専門学校社会福祉科3年）</p> <p>⑤質疑応答</p>
12:10~13:00	休憩・昼食
13:00~14:15	<p>3者関係を基盤においたSVモデルの実演①</p> <p>○養成校教員：丸山 正三氏（専門学校日本福祉学院）</p> <p>○実習指導者：折原 亜紀氏（特別養護老人ホーム神愛園清田）</p> <p>○実習生：菅原 文香さん（専門学校日本福祉学院社会福祉士科）</p> <p>3者関係を基盤においたSVモデルの実演②</p> <p>○養成校教員：越石 全氏（札幌医学技術福祉歯科専門学校）</p> <p>○実習指導者：久慈 隆之氏（介護老人保健施設あつべつ）</p> <p>○実習生：嵯峨 麻衣子さん（札幌医学技術福祉歯科専門学校社会福祉科3年）</p>
14:15~14:30	休憩
14:30~16:00	<p>グループ討議</p> <p>テーマ：自己紹介、巡回指導の現状と課題、SVモデルの実演を題材として今後の巡回SVの重要な視点についての検討</p> <p>進行・ファシリテータ：越石 全氏（札幌医学技術福祉歯科専門学校専任教員）</p>
16:00~16:10	休憩
16:10~17:00	<p>グループ報告・統括</p> <p>越石 全氏（札幌医学技術福祉歯科専門学校専任教員）</p>
17:00	終了
17:30~	懇親会（希望者のみ）

※ セミナー終了後に懇親会を予定します。参加希望者は申込書に記載願います。

多数の参加をお待ちしています。

※ 昼食は各自でご用意下さい。

※ 校内禁煙となります。



第 回現場実習実践研究セミナー申込書

氏名		連絡先	自宅・職場 (○をつけてください)
住所	〒 — —		
電話	— —	FAX	— —
職場			・ 会員 (会員番号) 非会員 (○をつけてください)
懇親会の参加について	セミナー会場周辺で終了後より懇親会を予定しています。実習指導者同志の貴重な交流の機会として、多くの方々が参加者されることを希望しています。参加される方は、右欄の参加希望に○をつけてください。		参加希望

北海道社会福祉士会事務局 (FAX : 011-717-6887)